

授業科目 運動学習

【担当教員名】 久保雅義	対象学年	2	対象学科	理学・作業
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【概要】
この授業の目標は、セラピストとしての治療計画の立案、実施および評価のための基礎となる運動学習および運動制御についての理解である。心理学、生理学および工学などさまざまな分野から人間運動の理解へのアプローチを概説する。さらに物理的な意味での「運動」の枠を越えて、様々な環境での「行動や行為」の表出に焦点をあてる。最後に「脳の可塑性とリハビリテーション」に関する最近のいくつかの研究を紹介する。

- 【学習目標】
1. 運動学習の理論的背景を説明できる
 2. よりよい運動学習の条件を説明できる
 3. 運動制御における脳神経計の役割について説明できる
 4. 肢節間の協調運動について説明できる
 5. 運動のばらつきについて説明できる
 6. 知覚と行動について説明できる
 7. 脳の可塑性とリハビリテーションについて説明できる

回数	授業計画又は学習の主題	S80 番号	担当教員 / 学習方法
1	運動学習の理論的背景	1	久保 / 講義
2	より良い運動学習の条件	2	久保 / 講義
3	運動学習／制御と脳神経系の役割	3	久保 / 講義
4	肢節間の協調運動	4	久保 / 講義
5	運動のばらつき	5	久保 / 講義
6	パーセプション&アクション	6	久保 / 講義
7	脳の可塑性とリハビリテーション	7	久保 / 講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書				
参考書	運動学習とパフォーマンス-理論から実践へ。調枝孝治監訳。大修館書店			¥4800
	モーターコントロール-運動制御の理論と臨床応用。田中繁，他監訳。医歯薬出版			¥8600

【評価方法】 授業態度、課題、試験結果などを併せて総合的に評価する。	【履修上の留意点】
---------------------------------------	-----------